

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム おさ

作成日: 令和3年9月16日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	年2回、昼夜を想定した避難訓練を実施しているが、1階、2階とユニットが上下に分かれていることから、夜間帯の2階のユニットの誘導、台風や地震等、火災以外の災害についての対策にも取り組んでいく。	特に夜間帯の避難誘導について頻繁に訓練を実施し、火災以外の対策や隣接する小規模多機能事業所、近隣住民との協力体制を具体的に確認し、災害に備えていく。	12ヶ月
2		コロナ禍での家族との関わり	家族を巻き込んで三位一体の支援を目指しているが、コロナ禍でこれまでのような関わりが難しくなっている。このような状況であるからこそ、これまで以上に意識して家族とのコミュニケーションを密にし、共に利用者を支える関係を継続していく。	ホーム便りを利用して、これまで以上に詳細に利用者の健康状態、暮らしぶりを伝え、家族の安心に繋げていく。また、こまめな電話での報告、リモートでの面会等、コロナ禍での家族の不安を軽くするための取り組みを試みていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。